

農用地等貸付希望申込書

申込年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日

(農地中間管理機構)
公益財団法人なら担い手・農地サポートセンター 理事長 殿

住所: 〒 〇〇〇-〇〇〇〇
奈良県〇〇市△△町1234

フリガナ: ヤマト イチロウ
氏名: 大和 一郎



電話番号 (自宅) 0744 - 21 - 5020
(携帯) 090 - △△△△ - △△△△
ファックス番号 0744 - 21 - 5020

ご親族等氏名(続柄) 大和 翔太 (続柄: 子)
ご親族等連絡先 080 - △△△△ - △△△△

私が所有する別記農用地等を貸し付けたいので、下記の承諾事項に同意のうえ申し込みます。

1 貸付希望条件等(該当する項目に〇印を付け、必要事項をご記入ください。)

Table with 2 columns: Category (貸付期間, 賃料, 農地利用, その他) and Options/Details. Includes checkboxes for 10-year terms, rental types, and agricultural use restrictions.

記

2 承諾事項

- (1) 農地中間管理事業による手続きで「借受希望者」が見つかるまでの間は、自ら農用地等を管理すること。
(2) 借受希望者への転貸については、農地中間管理機構(以下「機構」という。)に一任すること。
(3) 機構が借り受け、受け手に貸し付けた農用地等が受け手から返還された場合、機構が保全管理しますが、6ヶ月を経過しても新たな受け手に貸し付けできない場合は契約を解除し、農用地等を所有者に返還となること。
(4) 本申込書の記載情報について、農地中間管理事業の実施を目的として、本事業に関係する機関・団体・個人の範囲内で限定的に利用すること。
(5) 15年以上の借受期間を設定した農用地等については、土地改良法(昭和24年法律第195号)第87条の3第1項の土地改良事業(機構関連事業)が行われることがあること。
(6) 農地中間管理事業規程の内容を了知すること。

3 今後の参考とするため、なら担い手・農地サポートセンターや農地中間管理事業の情報をどこでお知りになったか、お教えください。(該当する項目に〇印を付けてください。複数回答可)

Table with 2 columns: Information sources (e.g., 市町村農業担当部署, 農地サポートセンター) and checkboxes. Item 13 is checked.

※ 申込は、市街化区域以外の区域の農用地等に限られます。
※ 2枚目「別記」にもご記入ください。

(別記) 記入例

貸付希望農用地等一覧表

NO	住所		奈良県〇〇市△△町1234					大和 一郎			土地改良区賦課金及び水利費支払の有無	基盤整備済・未済・計画の別	備考
	市町村	大字	字	土地の表示			現在設定されている使用収益権	現在設定されている担保権					
				地番	地目	登記面積 (㎡)			実測面積 (㎡)				
	■市	△△		987	田	1400	1400	1400	1 賃貸借 2 使用貸借 3 設定なし	1 抵当権 2 質権 3 設定なし	賦課金 (1有・2無) 水利費 (1有・2無)	1 整備済 2 未整備 3 計画	
	■市	△△		986	畑	1300	1300	1300	1 賃貸借 2 使用貸借 3 設定なし	1 抵当権 2 質権 3 設定なし	賦課金 (1有・2無) 水利費 (1有・2無)	1 整備済 2 未整備 3 計画	
									1 賃貸借 2 使用貸借 3 設定なし	1 抵当権 2 質権 3 設定なし	賦課金 (1有・2無) 水利費 (1有・2無)	1 整備済 2 未整備 3 計画	
									1 賃貸借 2 使用貸借 3 設定なし	1 抵当権 2 質権 3 設定なし	賦課金 (1有・2無) 水利費 (1有・2無)	1 整備済 2 未整備 3 計画	
									1 賃貸借 2 使用貸借 3 設定なし	1 抵当権 2 質権 3 設定なし	賦課金 (1有・2無) 水利費 (1有・2無)	1 整備済 2 未整備 3 計画	
									1 賃貸借 2 使用貸借 3 設定なし	1 抵当権 2 質権 3 設定なし	賦課金 (1有・2無) 水利費 (1有・2無)	1 整備済 2 未整備 3 計画	
									1 賃貸借 2 使用貸借 3 設定なし	1 抵当権 2 質権 3 設定なし	賦課金 (1有・2無) 水利費 (1有・2無)	1 整備済 2 未整備 3 計画	